

星のゆめ

みんなの夢の創造と実現のために……

下松市観光協会
会報

vol.35

2024年1月1日発行

編集・発行 下松市観光協会 : 発行責任者 三池孝道 TEL 0833-45-6911
URL <https://kudamatsu-kanko.jp>



瀬戸内海の穏やかな海を知ろう！
『定置網漁業体験』



高地の綺麗な水と空気で作られた
『きのこ栽培工場見学・収穫体験』



自然豊かな里山でつくる
『そば打ち体験』



大人の贅沢時間！
『香り豊かな珈琲の淹れ方体験』



まちの電器屋さんが教える！
『くだまるフィギュア作り体験』



瀬戸内の穏やかな波音を聴きながら
『サンセット・ヨガ体験』



- ◆「コロナウイルスとかけて何ととく？」と問われて、皆さんはどんな言葉が思い浮かぶでしょうか。ある新聞には「汗っかきの先輩ととく。その心は感染(汗腺)の広がり異常」という謎かけ問答が載っていました。そんなコロナ禍も、一日一日と過去のものになりつつあります。
- ◆コロナが去った今こそ、下松観光の本領が問われる時です。錦帯橋や秋吉台、秋芳洞といった世界に響く観光資源がない下松市にも世界を駆け巡る鉄道車両や「底の白い缶」などの産業観光資源は豊富です。もちろん風光明媚な笠戸島や、百済が源の北辰降臨伝説など、景色や歴史には近隣市にはない強みを持っています。
- ◆しかしその「強み」はどれだけ生かされているのでしょうか。市民一人一人がどれほど「自分の宝物」だと感じているのでしょうか。下松観光の盛衰を握っているのは、そこだと思えてなりません。
- ◆「汗腺」いっぱい情熱を込めて、下松観光を世界中に「感染」させてみませんか。SNS全盛時代の今、それは決して難しいことではありません。筆者も昨年11月に訪問したベトナムで、ハノイの国営放送局を訪ねて下松市のささやかなシティープロモーションをしてきました。
- ◆一人一人の取り組みは微々たるものでも、みんなで取り組めば大きな一歩になります。そんな夢を2024年、令和6年に託したいと思います。

(総務広報委員会 山上達也)

新年のあいさつ



明けましておめでとうございます。

令和6年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

平素より、下松市観光協会の事業運営に格別のご支援ご協力を賜り、感謝申し上げます。

私は、昨年6月の通常総会において会長に選出していただきました。今年は、観光協会創立50周年を迎える節目の年でもあり、就任するにあたり改めて責務の重さを痛感しているところでございます。皆さまのご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

さて昨年は、新型コロナも5類に引き下げられ、マスク着用の原則不要などによって、飲食業・宿泊業・国内旅行・インバウンド需要など、客足が少しずつ回復してきました。円安や物価高、原油の高騰など様々な変動はあるものの、今後も旅行者数は増加すると思われまます。

このような中、当協会では、令和3年より取り組んできた地域資源を活用した農泊推進による「体験コンテンツ」について、観光案内所を窓口の販売をスタートさせました。個人はもちろん、企業研修にも活用していただくなど、少しずつ利用が増えてきております。そして、県のインバウンド事業にかかるモニターツアー構築への協力や体験内容のブラッシュアップ、コンテンツの追加、そのほか案内所では、販売品の強化、宅配便の取扱い、マンホールカードの配布など、新たなサービスも取り入れ、受入れの充実を図っているところです。

また、「笠戸ひらめらーめんスープ」などの特産品開発にも力を入れ、既存の商品と併せて「下松市ふるさと納税返礼品」「モンベルフレンドショップ」への登録、郵便局の「くだまつふるさと小包便」、「日本百貨店しょくひんかん(東京)」での販売、さらにはインフルエンサーによる発信、山口県大阪情報発信会など、全国へ向けて積極的にプロモーション活動を実施し、情報発信の強化に努めました。

笠戸島を下松の観光拠点として位置づけ、さまざまな活動をするなかで、ひらめきパーク笠戸島については、昨年8月に来館者10万人を達成し、潮風ガーデンにおいても年々来場者数が増え、新たな観光スポットとして注目されています。12月には、笠戸島ハイツ跡地活用事業として、2026年のグランドオープンを目指し瀬戸内の眺望を生かしたリゾートホテルと、ショップやカフェなど商業施設を整備することが発表されました。国民宿舎大城、笠戸島家族旅行村、ひらめきパーク笠戸島が連携し一体となることで、今後さらなる賑わいが創出され、観光、商業、地域交流の中心になると期待しております。

当協会としましても下松市や下松商工会議所、会員事業所をはじめとする関連事業者、地域住民の皆さまと連携を密にし、持続可能な地域社会の構築を目指し観光振興に全力で取り組む所存です。

最後になりますが、皆さまの益々の御健勝と御発展を心からお祈り申し上げまして、私の新年の御挨拶とさせていただきます。

2024年 元旦

下松市観光協会 会長 三池孝道

オール下松産の食材にこだわった特産品の開発

●「青パイヤ麺」300g(100g×3束) 850円(税込)

下松産の青パイヤの葉を麺に練りこんだオリジナルパイヤ麺。色々な栄養素が凝縮され、ほのかにパイヤが香ります。



●「下松産完熟トマトとエリンギの Pastaソース」1食入 540円(税込)

下松で採れた完熟トマトとエリンギをPastaソースにしました。ほかにも味の決め手に下松産にんくんと笠戸レモンを使っています。青パイヤ麺と一緒に食べるのもおすすめです。



■販売場所

ひらめきパーク笠戸島・下松市観光協会案内所・下松商工会議所
国民宿舎大城・マックスバリュ山田店、末武店

●笠戸ひらめらーめんスープ(1人前) 108円(税込)

●笠戸ひらめスープラーメンセット(2人前) 470円(税込)

笠戸ひらめの一夜干し「ひらめきぼし」を使用した「笠戸ひらめらーめんスープ」です。

ひらめの旨味が凝縮され上品であっさりとした塩らーめんスープで、武居製麺の乾麺セット(山口県産小麦せときららを使用)も販売しています。



■販売場所

ひらめきパーク笠戸島・下松市観光協会案内所・下松商工会議所
マックスバリュ山田店、末武店、浅江店、平生東店

●くだまつギフトセット 1,500円(税込)

(青パイヤ麺、トマトとエリンギのPastaソース、ひらめらーめんスープ2食入)

お得なセット販売

■販売場所

国民宿舎大城・下松市観光協会案内所・ひらめきパーク笠戸島



いくっちゃ!くだまつ体験プログラム

農山漁村振興交付金の採択を受け、令和3年度より「くだまつ農山漁村ツーリズム協議会」で取り組んできた体験コンテンツを当協会が引き継ぎ「いくっちゃ!くだまつ体験プログラム」として、販売をスタートしました。

自然豊かな里山で作る 『そば打ち体験』



高地の綺麗な水と空気で作られた 『きのこ栽培工場見学&収穫体験』



安心安全の有機栽培 『ジャム作り体験』



地元漁師の奥様直伝! 『魚のさばき方体験』 『定置網漁体験』



新入社員研修として、またご家族やご友人など
たくさんの方々に体験していただきました

新入社員研修の様子



(1日目)



(2日目)



11/28 11/29 12/2

インバウンドモニターツアー

大阪・関西万博を契機とするインバウンド需要獲得のため、県内各地域の体験プログラムを盛り込んだモニターツアーが開催され、タイ・シンガポール・香港・台湾の旅行会社の皆さまが下松市に来られました。

21世紀フラワーファーム「ジャム作り体験」・ひらめきパーク笠戸島「魚のさばき方体験」・はなぐり浜「サンセットヨガ体験」・トクリン「きのこの収穫体験」・ファーム和「そば打ち体験」

参加された方々から質問がたくさん出るなど大変関心を持っていただけたようです。

今後は、今回のモニターツアーのフィードバックを受け、コンテンツを磨きあげ、受け入れ体制を整えていきます!



くだまつVR MAP

下松市内の観光名所の四季折々の姿を360° VR体験していただける「くだまつVR MAP」を作成しました。

普段なかなか足を運べないあんなところや、こんなところ、おなじみの場所から初めて見る場所まで、その場に居ながら下松市の観光名所をVRで体験することができます。マップは当協会のホームページに掲載しています。



漫画でわかる! 下松市の魅力! みつけて!! くだまつ

当協会では「シビックプライドの醸成」を目的の一つに掲げており、下松の歴史や観光名所などの魅力を、未来を担う子ども達をはじめ、多くの方々に知ってもらいたいと考えていたところ、日本の歴史や伝承が好きな「やまやま氏(年齢・性別等非公表)」との出会いがあり、読んでもらいやすく分かりやすい漫画形式の「みつけて!! くだまつ」の発行となりました。

●発行部数: 冊子 500部

「みつけて!! くだまつ」のQRコード付ポスター 100部

●配布先

市内幼稚園・保育園・小中学校・高校、各公民館、図書館、公共施設、観光施設等

誰でも読めるように、下松市観光協会のHPに「みつけて!! くだまつ」を公開中



くだまるグッズ

大人気の「くだまるグッズ」。今年も可愛いグッズが仲間入りしました。

「くだまるミニタオル」



価格 440円(税込)

「くだまるおまもり」



価格 各550円(税込)

岡伽井坊にて祈願していただきました。

「くだまるおまもり」



価格 500円(税込)

「くだまるグッズセット」

お得な
セット販売



価格 1,200円(税込)

[学習帳・付せん・ミニタオル・紙クリップ]

●販売場所

・下松市観光協会案内所 ・ひらめきパーク笠戸島 ・下松商工会議所



キャッシュレス決済を導入

お土産品や、アウトドア用品のレンタル・レンタサイクルなどにキャッシュレス決済がご利用いただけます。

●利用可能なアプリ: PayPay・d払い・LINE Pay・Alipay・メルペイ

●使用可能場所: 下松市観光協会案内所、ひらめきパーク笠戸島、下松商工会議所

潮風ガーデン情報

6/16

ひまわりロードプロジェクト

下松市笠戸島「潮風ガーデン」に、末光幼稚園、笠戸島住民の皆さま、下松市栽培漁業センター、国民宿舎大城、下松商工会議所青年部、下松市、下松商工会議所、下松市観光協会、総勢101人で、ひまわりの種を約2,000粒植えました。同時に「夕日岬」「ひらめきパーク笠戸島」の入口付近の草刈りやゴミ拾いも実施しました。

8月上旬から咲き始め、満開の8月中旬頃まで多くの方で賑わいました。



10/11

菜の花ロードプロジェクト

下松市笠戸島「潮風ガーデン」に、下松幼稚園、笠戸島住民の皆さま、下松市栽培漁業センター、国民宿舎大城、下松商工会議所青年部、下松市、下松商工会議所、下松市観光協会、総勢66人で、菜の花の種を約2,000粒植えました。同時に「ひらめきパーク笠戸島」の入口付近の草刈りやゴミ拾いも実施しました。



2/25

河津桜まつり 2023

下松市笠戸島の「潮風ガーデン」では、ぜんざいのふるまいや、くじ抽選会、キッチンカーや飲食ブースの出店、農園マルシェ、もちまきなど、3年ぶりのメインフェスタは多くのお客様で賑わいました。

同日、18時からライトアップされた幻想的な菜の花もお楽しみいただきました。開花期間中笠戸島の穏やかな海と、青い空、菜の花と河津桜のコラボレーションを見に来られる人で賑わいました。



【キッチンカー出店】

2/25~3/12



【ライトアップ】

2/25~3/12



イベントレポート

10/1

第43回笠戸島まつり

4年ぶりの開催となる「笠戸島まつり」(実行委員長・岩本信行笠戸島自治会連合協議会会長)が、国民宿舎大城で開催されました。

ステージイベントでは、ひばり昭和歌謡楽団や笠戸バンドの演奏、特産品や豪華景品の当たる抽選くじ、みんなで踊ろう！笠戸島音頭、餅まき、キッチンカーや農園、軽食コーナーと、晴天にも恵まれ、約5,000人ものご来場があり、大盛況のうちに終了しました。



5/13

日立オープンデー

日立製作所笠戸事業所にて「日立オープンデー」が開催され、普段は立ち入ることのできない事業所内を見学できるとあって、雨にもかかわらず、約3,800人が来場されました。

また、今回一般初公開となった歴史記念館や鉄道車両と撮影できるスポットには小さなお子さん連れの家族で行列もできていました。

下松市・下松商工会議所・下松市観光協会では、特産品販売や観光パンフレットの配布を通じて、ご来場者を知っていただく良い機会となりました。



10/13

日立オータムフェス2023

日立製作所笠戸事業所にて「日立オータムフェス2023“笠戸だよ！全員集合”」が開催され、当協会も出店させていただき、特産品やくだまるグッズを販売しました。

会場内では、ステージイベントやキッチンカーの出店、縁日コーナー、歴史記念館見学もあり、親子連れなど多くのお客様で賑わっていました。



8/5

くだまつ土曜夜市 くだまつ夏祭りをリニューアル

下松駅前で4年ぶりに復活した「くだまつ土曜夜市」が開催されました。

コロナ禍や関係者の高齢化により継続が危ぶまれていましたが、地元商店や飲食店から継続してほしいとの強い要望があり、下松商工会議所青年部が中心となり、下松商工会議所、下松市観光協会、下松市、地元自治会、飲食業協同組合、下松中学校等のご協力により無事に開催となりました。

当協会では、くだまるグッズや特産品などを販売し、会場では、ヨシムラダンスセンターのパフォーマンス、飲食・キッチンカーの出店、学生の体験ショップ等もあり、多くの方々にご来場いただきました。



11/11

くだまつ商工まつり2023

くだまつタウンセンターにて「くだまつ商工まつり2023」が開催されました。

ステージイベントや、飲食・キッチンカー、はたらく車コーナー、ものづくりミュージアム、絵の展示などたくさんの催し物で楽しまれていました。

当協会でも特産品やくだまるグッズなどを販売し、多くの来場者の方々にお手に取っていただける良い機会となりました。



下松市のPR

11/16

山口県大阪情報発信会

下松市を関西のメディアや旅行会社にPR

山口県観光連盟主催で、ザ・リッツ・カールトン大阪において「山口県大阪情報発信会」が開催され、下松市・下松商工会議所・下松市観光協会・国民宿舎大城で参加しました。

笠戸島を中心とした観光資源や、笠戸ひらめ、牛骨ラーメンなどの食や特産品、農泊推進として取り組んでいる体験コンテンツについて紹介しました。



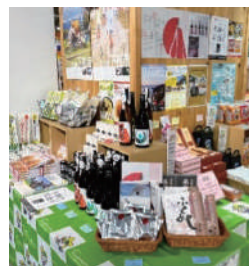
11/28 ~ 12/4

地域うまいもんマルシェ

下松の「食」を東京で販売

「日本百貨店しょくひんかん」(東京・秋葉原)にて、各地の商工会議所が地域の「自慢の逸品」を週替わりで展示販売する「地域うまいもんマルシェ」に、周南地域4商工会議所が合同で出店しました。

下松商工会議所・下松市観光協会からは「青パイヤ麺」「トマトとエリンギの pastaソース」「笠戸ひらめのパエリアの素」「笠戸ひらめのらーめんセット」を出品。各地域からも、一押しの商品を取りそろえ、特産品の販売及びポスター・チラシ等を設置し周南地域をPRしました。



9/28

フィールドスタディ

高校生が下松を学ぶ

企業の取り組みや高校の学びと社会のつながりについて学ぶことを目的とした「フィールドスタディ」を実施し、山口県立華陵高等学校の生徒9人が参加されました。

下松商工会議所・下松市観光協会・下松市栽培漁業センターの取り組み等、午前は動画やパワーポイントを使用して説明し、午後からは施設見学を実施しました。

生徒からは活発な質問が多数あり、充実した時間となりました。未来を担う高校生が下松の魅力に触れ、地元への親しみや愛着を育むきっかけになると嬉しいです。



7/20

山口県議会議員視察

地域の特色を活かした観光振興の取り組みについて調査・研究のため、山口県議会産業観光委員会の皆さま8人が、ひらめきパーク笠戸島に來られました。

はじめに下松市から当市の観光について概要を説明し、続いて当協会から具体的な活動内容を動画やパンフレットを活用し紹介しました。最後にタッチングプールやひらめの餌やり体験など現場を見ていただき、活発な意見交換をすることができました。





体験!実感!下松大好きプロジェクト 2023

下松商工会議所青年部と下松市観光協会が目指す「シビックプライドの醸成」を目的とする事業「下松大好きプロジェクト～米川蕎麦作り体験～」を今年もスタートさせました。本事業は、市内学生を対象とし、米川の休耕田を活用した蕎麦づくり体験を実施するものです。

応募のあった市内小中学生と保護者の6組15人、米川地域住民の皆さま、主催である下松商工会議所青年部など総勢45人が参加し、蕎麦の種蒔きを実施しました。

撒いた種は、順調に育ち、10月に蕎麦の実の収穫、12月に蕎麦打ち体験・実食をしました。

8/5



10/21



12/10



2/12

くだまつ笠戸島アイランドトレイル2023

風光明媚な瀬戸内海国立公園笠戸島で、「くだまつ笠戸島アイランドトレイル2023」を開催しました。全国24都道府県から706人にエントリーいただきました。

当協会では、笠戸島をトレイルランのトレーニング拠点としても活用し「アウトドアスポーツツーリズム」の促進を図りながら、交流人口、関係人口の増加に繋げていきます。



2/11

野外救命講習会

山岳救助隊、各地のトレラン大会で救護責任者として活躍する坂本元太氏(ゲンさん)を講師にお迎えし、野外救命講習を実施しました。

講習会では、都市型救急法、野外救急法をわかりやすく解説いただき、「救命の連鎖」に基づき救助隊が来るまでの現場での取り組みとして、緊急通報・救命処置・保温・固定・止血・トレランに必要な知識を参加者の皆さまに学んでいただきました。



8/3

深浦管絃祭

下松市笠戸島の深浦棧橋にて管絃祭が開催されました。

毎年旧暦の6月17日に、海の安全を祈願するための伝統行事で、打瀬船に五十数個の提灯を灯して海の中に建つ明神様にお参りし、国民宿舎大城までの湾内を周回して、海の安全を願いました。



11/3

きつねの嫁入り

秋晴れのもと下松の奇祭、福德稲穂祭り「きつねの嫁入り」が開催され、沿道には新郎新婦の華やかな姿を一目見ようと、見物客やカメラマンなど約38,000人の人出で賑わいました。

また、下松市観光ボランティアガイドの会では、花岡八幡宮の無料ガイドを実施し、普段は一般公開されていない「破邪の御太刀」や「絵馬」などを見学していただきました。

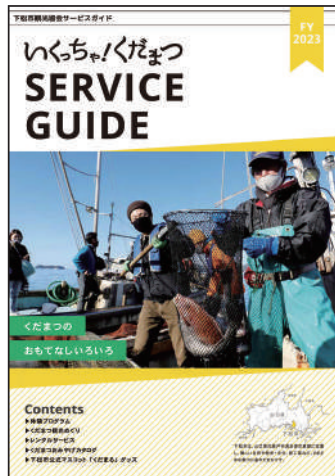


サービスガイドブック・ くだまつまんぷくMAP をリニューアル



まんぷくMAP

- 「サービスガイドブック」・・・体験コンテンツ・レンタルサービス・特産品・くだまるグッズなど、当協会が取り扱う様々なサービス内容を1冊にまとめました。
- 「くだまつまんぷくMAP」・・・当協会会員(令和5年11月現在)で店内にて飲食できる全54店舗の情報を地区ごとに写真付きで掲載したくだまつまんぷくMAPをリニューアルしました。当協会ホームページにも掲載しています。



全国に向けて情報発信(情報誌・サイト掲載)



おいだませ山口へ
YAMAGUCHI イベント



山口県労働局



カワノ工業



ダイワハウス



トライアングル



SETOUCHI MINKA 2024



中国電気保安協会



縁結び大学

YouTubeチャンネル令和4年1月開設以降38本動画投稿

地域の新たな魅力発信やプロモーション動画の配信など、積極的に取り組み、今年は6本の動画を配信しました。



下松市観光協会
[YouTube]



8/7

祝！ひらめきパーク笠戸島来館者10万人達成

令和2年2月に、タッチングプールなど観光施設を有し、リニューアルオープンした「ひらめきパーク笠戸島」ですが、コロナ対策のため休館や移動制限などもあった中、来館者10万人を達成することができました。

来館者10万人目になった、下松市内からお越しの櫻井様ご一家には、國井市長、玉井理事長、くだまるから記念品が贈られました。

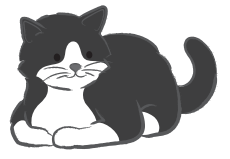


販売品の強化



販売商品

- ◎みなくるハウスと下松市栽培漁業センターとのコラボ商品
 - ・トートバッグ(小) 500円 (大) 600円
 - ・ドリップコーヒー (1個) 210円 (5個セット) 1,150円
- ◎アイスクリーム
- ◎さかなクンが監修したヒラメやフグのぬいぐるみ&キーホルダー、「ねこ職員」に因んだ猫のぬいぐるみ等



12/3

第17回まるごと笠戸島

ひらめきパーク笠戸島にて、笠戸島の魅力をまるごと味わうことができる「第17回まるごと笠戸島」が開催されました。

ふく汁、新米のふるまい、お楽しみ抽選会やクイズラリーなどのイベントに加え、飲食ブースや地元野菜などの販売もあり、大変喜ばれていました。最後に実施された餅まきでは、多くのお客様が参加し大盛況のうちに幕を閉じました。



11/6

ひらめ等魚介類供養祭



ひらめきパーク笠戸島において、「ひらめ等魚介類供養祭」(主催:ひらめ供養奉賛会 三池孝道会長)を開催しました。

日頃の食生活で恩恵を受けている魚介類を供養しようと、毎年この時期に開き、今年で35回目を迎えました。國井市長や守田県議会議員、金藤市議会議長をはじめ漁業関係者など28人が出席。読経をしていただき、海の恵みに感謝しました。

また、放流事業は悪天候のため、後日関係者で実施しました。

下松市観光ボランティアガイドの会

3/12 9/24 10/8 11/12 12/10

古地図を片手に、まちを歩こう。「花岡」

今や定例となった古地図ガイドを開催しました。

普段は見るできない日本一の「破邪の御太刀」の見学をはじめ、花岡の歴史を多くの方々に楽しんでいただきました。



5/21 観光ガイド研修会

「石造物で辿る江戸時代の下松町」をテーマに研修会を実施しました。

金輪神社から後野社に到るまでの旧街道を約4km歩き、石造物を読み解きながら研修しました。

10/22

「生野屋の歴史」をテーマに、松尾八幡宮、護国神社、城山と大内氏と鷲頭氏の合戦の場である白坂山古戦場を研修しました。



10/3

地域学習講座講師

末武中学校の1年生を対象に「下松と末武の歴史」と題し、古墳から戦後まで幅広い時代の歴史について、クイズや画像を織り交ぜながら講演しました。



10/28

「奉納石造物から見た江戸時代の東豊井」と題して豊井公民館で講演をし、地域の方々に東豊井の奥深い歴史の一端を紹介しました。



11/3

稲穂祭 花岡八幡宮資料館 無料公開

稲穂祭に合わせ、花岡八幡宮資料館の無料見学を実施しました。当日は195人もの方々(内市外80人)に、普段は公開されていない秘蔵の「破邪の御太刀」や「絵馬」の見学をしていただきました。



その他の活動

- 2月28日 山口県立大学学生「花岡PR動画」(下松市依頼)の撮影協力
- 5月28日 下松地方史研究会共催現地探訪会「石造物で辿る江戸時代の下松町」のガイド
- 10月13日 一般ガイド「降松神社～中宮～上宮」をガイド
- 11月21日 シニアクラブ下松「日立鉄道車両と東豊井の歴史」のガイド協力
- 12月2日 下松中学校「てくてくウォーク2023:花岡」のガイド協力

ボランティアガイド会員募集

歴史が好きの方、人に接したりお話ししたりすることが好きな方、まちづくりに興味がある方、下松が大好きな方、ぜひお問合せください。

お問い合わせ

下松市観光協会案内所

住所▶山口県下松市大字西豊井 1247
TEL▶0833-45-6911 FAX▶0833-41-9300
休日▶月・木(祝日の場合は振替) 開所時間▶9:00～16:30
E-mail▶kankou@kudamatsu-cci.or.jp

今後の行事予定

- 2月4日開催 くだまつ笠戸島アイランドトレイル2024
- 2月下旬開催 笠戸島 河津桜まつり2024



モンベルフレンドショップ・INESUS(イネサス)・リロクラブ の加盟店に登録しました

モンベル、INESUS、リロクラブ会員様は、「下松市観光協会案内所」と「ひらめきパーク笠戸島」のレンタサイクル及びアウトドア用品レンタルの利用料が200円引きとなります。ぜひご利用ください！



モンベル



イネサス



リロクラブ

下松市ふるさと納税返礼品に登録



ふるさと納税はこちら

「くだまつ」の魅力がたくさん詰まった8アイテムを「ふるさと納税返礼品」として登録しました。

- ①下松市公式マスコットキャラクター「くだまるセット」
- ②食材はオール下松産！お得な「くだまつギフトセット」
- ③食材はオール下松産！特産品を詰め合わせた「くだまつぎゅっとセット」
- ④安心・安全の有機栽培！「ブルーベリージャム作り体験」
- ⑤高地の綺麗な水と空気で作られた「きのこ栽培工場見学と収穫体験」
- ⑥自然豊かな里山でつくる「そば打ち体験」
- ⑦栄養の宝庫！「青パパイヤ収穫体験」
- ⑧地元漁師の奥様直伝！「魚さばき方体験」

くだまつふるさと小包便 販売

●「くだまつぎゅっとセット」

笠戸ひらめをはじめ、笠戸レモン、トマトやキノコ、青パパイヤなどの地元自慢の食材を使ったオリジナル商品の詰め合わせセットです。

◎販売価格：3,600円(税込・送料込)

◎セット内容：笠戸ひらめのパエリアの素、完熟トマトとエリンギのパスタソース、青パパイヤ麺、牛骨下松ラーメンスープ 2個※令和5年12月21日までで終了しました。

●「笠戸ひらめの刺身」

下松市笠戸島で養殖されている「笠戸ひらめ」は、引き締まった食感が特徴で、肉厚でほのかな甘みをもち、噛めば噛むほど味わい深い、下松市自慢の特産品です。

◎販売価格：6,140円(税込・送料込)

◎セット内容：笠戸ひらめのお刺身(170g)4～5人前(わさび・しょうゆ・だし酢付)

◎お申込み方法：お近くの郵便局、クイック注文のサイトからご注文ください



クイック注文のサイト



6/7

令和5年度通常総会開催

ほしらんどくだまつにて、「令和5年度下松市観光協会理事会及び通常総会」を開催しました。

令和4年度事業報告・収支決算、令和5年度事業計画・収支予算について審議され、いずれも満場一致で承認されました。

また、役員の変更では、21年間会長を務めてこられた弘中佑児氏は名誉会長に、新しく会長には三池孝道氏が就任しました。

今年度から新体制となり、地域住民の皆さま、来訪者の皆さまに満足していただけるよう、より一層下松市の観光振興に努めてまいります。



編集後記

新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、これまで開催中止となっていたお祭りやイベントも復活し、街に活気と笑顔が戻ってきていると日々感じております。

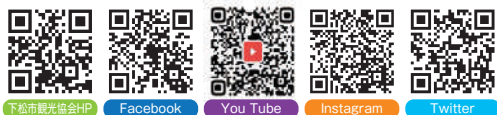
下松市観光協会でも体験コンテンツやインバウンドモニターツアーを開催する事で参加者に下松の魅力に触れてもらい、また大阪情報発信会やYouTubeへの動画動向などの情報発信にも注力し、下松の魅力を伝える多くの事業を推進しております。

コロナ禍の苦難をバネに下松市の観光事業がさらなる発展を遂げられる活動を令和6年度も模索していきます。(総務広報委員長 山下圭三)



観光案内所
〒744-0011 山口県下松市西豊井1247下松駅南口
TEL: 0833-45-6911 FAX: 0833-41-9300
e-mail: kankou@kudamatsu-cci.or.jp

ひらめきパーク笠戸島
下松市栽培漁業センター
〒744-0001 山口県下松市大字笠戸島456番地8
TEL: 0833-52-1222



下松市観光協会HP Facebook YouTube Instagram Twitter